

郡山城下町建物探訪

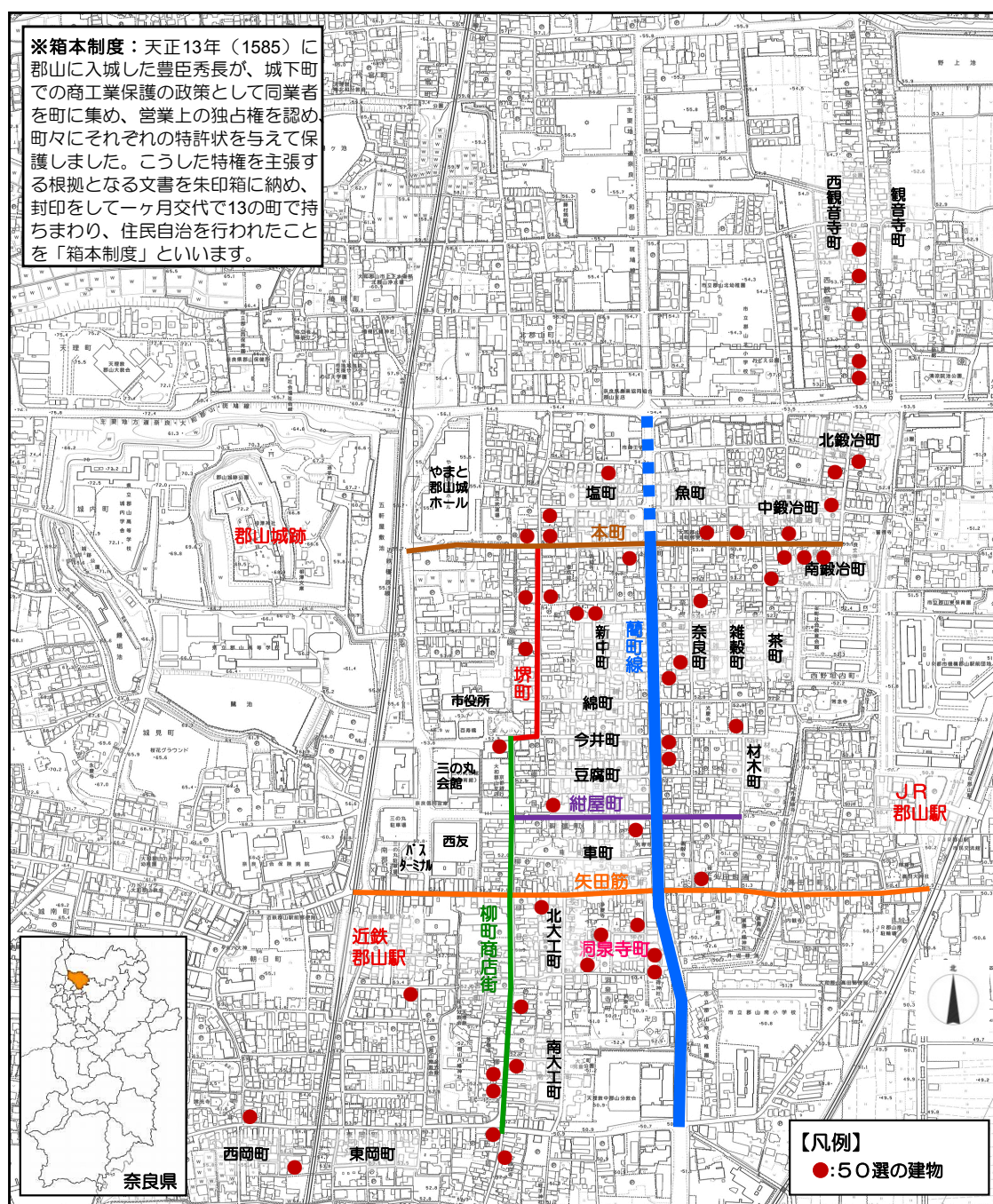
～町家調査（聞き取り調査）の概要～

【これまでの経緯】

奈良県建築士会郡山支部では、歴史ある大和郡山市の現況を知り、美しい町並みと歴史的建造物の保存活用を進める為、町家の調査を実施しています。

平成22年10月から平成25年3月までは、文化庁の「地域伝統文化総合活性化事業」に対し、奈良県建築士会が行う事業の一環として、「箱本制度※」と呼ばれる住民自治を行っていた13の町を中心とした城下町の悉皆調査と空き家の利活用提案を行いました。

平成26年度からは、調査した建物の中から時代を象徴する建物を「大和郡山城下町として大切にしたい建物50選」として選び、その建物の所有者・居住者の方に聞き取り調査を実施、将来の郡山の町並みを考える上で大切な歴史的価値や文化的価値を記録しています。



奈良県建築士会郡山支部が選ぶ「大和郡山城下町として大切にしたい建物50選」の分布

主な調査項目：建物名称、所在地、当初の用途、現在の用途、建造時期、構造規模、外壁・屋根、建物現況と周辺状況
歴史的・建築的特徴、建物の歴史、暮らしの様子、所有者の思い、写真・平面図 など